

(様式2)

支 部 事 業 報 告 (富山6支部合同)	開催日	2021年12月18日(土)
	時間	9:30~11:30
	場 所	富山県看護研修センター
研修会名	富山6支部合同研修	
参加対象者・参加人数	会員・非会員64名(支部役員含む)	
事業(研修)目的	看護連盟の役割を理解し、看護と政治のつながりを学ぶ	
主 催	富山県看護連盟 富山西1・2支部	
研修方法	講演(○) 解説・説明(○) グループワーク() 他()	

【内 容】

講演1 「看護連盟の現状と課題・続基礎研修」

富山県看護連盟会長大井きよみ氏より、資料を基に看護連盟と看護協会の連携や看護を取り巻く課題など解説・説明を行った。看護政策の実現のためには法制化が必要であること、新型コロナウイルス対応看護師への危険手当の支給や、直近では看護職の賃上げの要望、看護職の賃金についてなどわかりやすく説明されたため参加者は傾きながら聴講しておりアンケート結果から研修に参加したことで看護連盟の役割が理解でき、選挙に行きたいという声があった。



講演2 「な、なんと6秒！？第一印象で相手の心を掴むには？」

講師 株式会社リタシャイン 西田美幸先生より第一印象は6秒で決まることや人は最初に受けた印象を引きずる傾向があり、すべての勝負は第一印象で決まってしまうため自分の印象は自分では見えない為自分の顔に責任を持ち笑顔やメイク、挨拶など臨床で活用できる内容であった。アンケート結果からも生活に置き換えることができる、マスクをつけていても笑顔を作る大切さなど学べたという声があった。



まとめ:

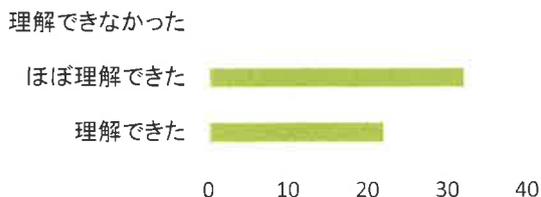
今回の研修開催に際し、入り口での検温・アルコール消毒の徹底と募集人数の制限を行い開催した。研修に参加した事で看護連盟について初めて知った参加者もいて看護連盟の役割について支部研修や施設でのミニ研修を継続して行うことが大切だと感じた。アンケート結果について支部役員会で報告し今後の研修に役立てていきたいと考える。

報告者 富山西1支部 支部長

【アンケート結果】

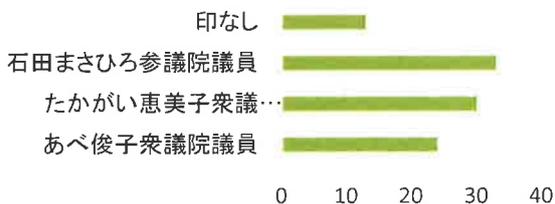
1 看護連盟の役割について理解できたか	
理解できた	22
ほぼ理解できた	32
理解できなかった	0

- ・看護協会と看護連盟の違いがあることを知った。
 - ・話がわかりやすかった。
 - ・改めて連盟の役割を理解することができた。
 - ・選挙に行くことの必要性も感じた。
 - ・看護協会の看護政策を達成するための団体であり、政治活動をするための素子だと改めて理解できた。
 - ・看護協会の政策実現のために活動する協会の集まりが看護連盟である。
 - ・時系列で看護連盟の取り組みを説明して頂いたので分かりやすかった。
 - ・看護職のおかれている状況、処遇改善、室を高めるため協会・連盟が協力していく必要性を感じた。
 - ・連盟の働きが看護師の働きやすさにつながっていることが分かった。
 - ・現場の声が政治に反映されるよう代表を送りださなければいけない。
 - ・国政と看護連盟の繋がりを改めて理解できた。
 - ・30分ではないようを伝え理解するためには難しいかも。
 - ・看護職を守る、よりよい環境を作るため
 - ・現場の声を聞いていただき業務改善に尽力してもらっている。
 - ・看護連盟は看護協会の目的達成に必要な政治活動を行っていることを知った。選挙に行き未来を考えていきたい。
 - ・看護師20年ですが看護連盟という存在を初めて知りました。
- これまでの病院では特に何も言われませんでした。
- ・看護師が働きやすくなるためには政治をかえていかないといけない。



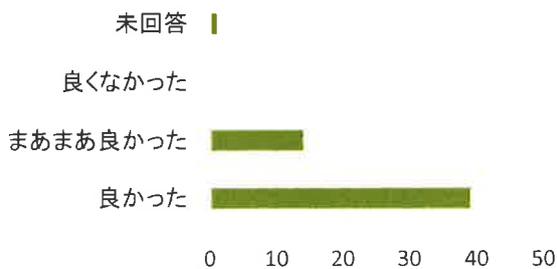
2 看護職の国会議員を知っているか	
あべ俊子衆議院議員	24
たかがい恵美子衆議院議員	30
石田まさひろ参議院議員	33
印なし	13

- ・今日知った。



3 第一印象アップ術	
良かった	39
まあまあ良かった	14
良くなかった	0
未回答	1

- ・第一印象は5年も続くので今日習った事を今後生かしていきたい。
 - ・6秒で感じたことが5年間も空いての印象に残るので、笑顔をつくるトレーニングを実践していこうと思った
 - ・仕事で活かそうと思った。
 - ・話上手で明るく聞きやすかった。臨床や社会の場で大切なことを学べた。
 - ・これからの日常生活の中でも気を付けていきたい事や参考になることがいっぱいだった。
 - ・話が長く少し退屈だった。
 - ・第一印象は外見がとても重要となると様々な資料で感じた。
 - ・ヘア・メイクなど健康的な印象をもってもらえるように自分自身を見つめなおす良い機会になった。
- 生活に置き換えることができ聞きやすかった。
- ・仕事でメイクどころではない。表情で対応していきたい。
 - ・第一印象の6秒気を付けていきます。



- ・自分ではわかっているけど再認識できた。
- ・今日からでも実践できるメイクや髪形のポイントを知ることができた。
- ・マスクを付けて対応することが多くなってきている。いい印象を与えられるよう職場で対応したい。
- ・わかりやすく身近で実践できる内容であった。
- ・笑顔は伝染する、意識をしれ笑顔をつくる。
- ・挨拶の方法と笑顔について再学習できた。
- ・気持ちを新たにできた。
- ・ノーメイク<メイクアップが好印象につながる。看護職＝ナチュラルメイク(すっぴんに近い)なイメージが強かった。
- ・数年前にも同様の研修を受けていますが、改めて講演を聞き実践に活かしていきたいです。

4 今後どのような研修を希望されますか？

- ・コーチング
- ・コミュニケーション、言葉選びについて
- ・仕事しながら休み、プライベートを削って研究レポートを仕上げるための効率的な方法について
- ・疲労回復やリラクゼーションについて

5 ご意見・ご感想

- ・看護協会と看護連盟との連携は自分たち看護職員の声や現状を政治家に理解してもらうためには大切だと思いましたが、現場の声上げるためには現場を実際に見に来てもらうことも対大切だと感じた。
- ・とても興味深い内容でした。参加して良かったです。
- ・webで良い。コロナ、季節的にも会場に行く意味があるのか。
- ・オンラインで行ってほしい。
- ・寒かった。この時期(冬や雪がある)に開催する必要があるのか。
- ・今日、明日からでもできる事が沢山だったのでやっていきたい。
- ・富山県はなぜ3交代が主流なのか。東京から移住してきましたが関東は2交代が主流です。3交代は休みや連休がとりづらい。2交代している看護職は3交代をやりたいという人はいません。全国的にはどちらが主流なのですか？3交代廃止派です。